

令和2年調査結果の概要

1 医療施設調査

(1) 施設数

ア 病院

令和2年10月1日現在の本県の病院数は456施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は、全国の6.5施設に対し、本県は8.9施設となっており、全国では第15位、九州では第7位である。

また、病院の種類では、一般病院が393施設で全病院の86.2%を占めており、精神科病院は63施設となっている。

療養病床を有する病院は209施設で全病院の45.8%を占めている。

イ 一般診療所

令和2年10月1日現在の本県の一般診療所数は4,711施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の81.3施設に対し、本県は91.7施設であり、全国で第10位、九州では長崎県に次いで第2位となっている。

ウ 歯科診療所

令和2年10月1日現在の本県の歯科診療所数は3,051施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の53.8施設に対し、本県は59.4施設となっており、九州で第1位、全国では東京都(75.8施設)、大阪府(61.5施設)に次いで第3位である。

(2) 病床数

ア 病院

令和2年10月1日現在の本県における病院の病床数は82,664床で、前年に比べ1,210床減少した。

人口10万対の病床数について全国、九州各県と比較すると、全国の1,195.1床に対し、本県は1,609.7床となっており、全国で第11位、九州では第7位である。

療養病床については、17,958床であり、前年に比べて1,164床減少しており、全病床の21.7%となっている。

イ 一般診療所

令和2年10月1日現在の本県における一般診療所の病床数は6,735床で、前年に比べ322床減少した。

人口10万対の病床数について、全国、九州各県と比較すると、全国の68.2床に対し、本県は131.2床となっており、全国で第12位、九州では第7位である。

2 病院報告

(1) 1日平均在院・外来患者数

令和2年の病院における1日平均在院患者数は66,787人で、前年の70,412人に比べ3,625人、5.15%減少し、1日平均外来患者数は49,789人で、前年の55,854人に比べ6,065人、10.86%減少している。

(2) 1日平均新入院・退院患者数

令和2年の病院における1日平均新入院患者数は1,925人で、前年の2,134人に比べ209人、9.77%減少している。

1日平均退院患者数は1,931人で、前年の2,138人に比べ207人、9.69%減少している。

(3) 病床利用率

令和2年の病院における病床利用率は80.4%で、前年の83.6%に比べ3.2ポイント減少している。

(4) 平均在院日数

令和2年の病院における平均在院日数は34.6日で、前年の33.0日に比べ1.6日長くなっている。